

技術・家庭科(家庭分野)学習の手引き <3年>

【家庭分野の目標】

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

月	単元・題材	学 習 活 動
4	○ガイダンス ○自分の成長と家族・家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の家庭科の授業について理解し、1年間の目標を立てる。 ・今の自分とこれまでを振り返る。
5 6 7 8 9	○幼児の生活と家族	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の体と心の発達について理解する。 ・幼児の発達とおとなの役割について理解する。 ・遊びの意義を理解する。 ・幼児新聞の作成を通し、自分の成長を振り返り、周囲(家族・地域)の支えについて考える。
10	○幼児とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイングを通して幼児とのかかわり方について考える。
11	○家庭生活と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイングを通して高齢者とのかかわり方について考える。
12	○幼児のおやつ作り	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にふさわしいおやつについて考え、調理する。
1	○家庭生活と消費 ○購入・支払いと生活情報	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活の仕組みと収入と支出について理解する。 ・購入方法と支払い方法について理解する。
2	○消費者被害と消費者の自立	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害と被害にあったときの対応について理解する。 ・消費者の権利と責任について理解する。
3	○持続可能な社会	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめをして、授業を振り返る。 ・消費行動が社会や環境に与える影響について考えることができる。

【評価観点のポイント】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長と家族・地域の人々との関わりに気付いている。 ・幼児の発達と遊びの意義を理解している。 ・幼児との関わり方を理解している。 ・高齢者との関わり方を理解している。 ・幼児にふさわしいおやつについて理解しているとともに、調理が適切にできる。 ・消費生活の仕組みや消費者被害について理解していて、情報の収集・整理が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、発表することができる。 ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、発表することができる。 ・幼児にふさわしいおやつについて考え、工夫している。 ・自分や家族の消費生活から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児や高齢者の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

【評価の方法】

評価の観点	評価の場面
知識・技能	筆記テスト、授業中の観察、発言・発表、提出物（プリント等）の記述内容、実技テスト・課題レポート
思考・判断・表現	筆記テスト、授業中の観察、発言・発表、提出物（プリント等）の記述内容、課題レポート
主体的に学習に取り組む態度	授業中の観察、発言・発表、提出物（プリント等）の記述内容、課題レポート、忘れ物、服装

【準備物等】

基本的には「2点セット」です。 ※教室保管可

- ① 教科書（開隆堂）
- ② ファイル（昨年のもので可）
- ③ その他、エプロン・三角巾など、必要に応じて持ってきます。

【教材費・実習費について】

調理実習費は、昨年度から繰り越しのため、今年度は集金しません。